



文責 本宮小学校長 佐久間仁

新年明けましておめでとーうーいーます

第 三学期始業式



第三学期始業式を行いました。

この冬休みは、この時期らしい天候で、年末年始も寒い毎日でした。十五日間、子どもたちの多くは風邪やインフルエンザにかかることもなく、また、事故や事件に遭うこともなく、健康で安全な毎日を過ごすことができました。

転入生一名が加わり、四百二十名が元気に三学期をスタートすることができたことを嬉しく思います。保護者の皆様には、冬休みの宿題や持ち物の準備など大変お世話になりました。ご協力に感謝申し上げます。

始業式では、三学期の始まりにあたり、次のような話をしました。「さて三学期のスタートにあたり、

校長先生からみなさんをお願いしたいこと、それは、『命を大事にしてほしい。そして思いやりの心で人の役に立つことをしてほしい。自分を支えてくれる人に感謝の気持ちを忘れず、日々夢に向かって努力してほしい』ということでした。

新年になり、夢に向かって頑張る人たちのニュースが心を明るくしてくれました。元旦のニューイヤー駅伝や第一〇一回を迎えた箱根駅伝では、多くの福島県出身の社会人や大学生の皆さんが選手や監督として活躍し、ふるさと福島の人々に勇気と感動を届けてくれました。

本宮小の児童の皆さんの中にも、冬休み中、市主催の『書き初め大会』に自ら応募し、他校の友達と交流を深めながら、貴重な経験を積んだ人たちがいました。自分の夢に向かって、今自分にできることを考え、自ら実行できる人が本宮小にいることを嬉しく思います。

『一年の計は元旦にあり』という言葉を知っていますか。何事もまず初めに計画を立て、それを着実に実行することが大事という意味ですが、みなさんもこれから三学期の目標を立てると思います。まずは、病気やけがなどに気を付けて健康で安全な毎日を過ごしてください。自分の周りで困ってい

る人を見かけたら、優しく声をかけてください。自分が困っているときに優しくしてもらったら感謝の気持ちを伝えてください。そして、ぜひみなさんも先ほど紹介したお友達のように、自らの夢に向かって、コツコツと努力する粘り強さをもってほしいと思います。

学習面であれば、漢字検定や学力テストに向けて、あまり得意でない教科にも取り組んで弱点を克服する、生活面であれば、あいさつやゴミ拾い、人助けなど、自分でよいと思ったことを率先して行うなど、どんなことでもよいと思います。今まで『めんどろだ』『やりたくない』など、弱気な自分に負けてしまい、つい逃げていたことにも改めて挑戦してみるのは、今までの自分だったら無理だと思っていたことが『できるかも』『やってみよう』と前向きに取り組むことで、自分の可能性を広げることができるようになります。



※三学期は、四十九日間と、一年で最も短い学期ですが、現学年の総まとめをするともに、新学年に進む準備をする、大事な学期です。苦手なことから逃げることなく、敢えて挑戦し、克服しようとする力で、次の学年で飛躍するための土台づくりをしてほしいと思います。

そのためには、健康が大切です。早寝・早起き、バランスのとれた朝ご飯でよい生活習慣づくりをサポートしてください。天気の良い日は、外で体を動かし、体を鍛えて健康な毎日が過ごせるよう、保護者の皆様のご協力をお願いします。

お願い(さわやか調べ)

今週は、家庭中心の生活から、学校中心の生活へ心と体を切り替える大事な一週間です。冬休み中、夜更かし、朝寝坊をしていた人は、規則正しい生活習慣に戻すことができるよう、声かけをお願いします。

一月十五日から始まる「さわやか調べ」「フッ化物洗口」も活用しながら、規則正しく健康な毎日が過ごせるよう、お家の方の見守りをお願いします。

「さわやか調べチェックリスト」

- 朝ご飯は食べたか。
- 前日の夜と当日の朝に歯みがきをしたか。(特に、低学年は仕上げみがきもお願いします。)
- つめは短く切つてあるか。
- 前髪は目にかかっていないか。
- ポケットに(清潔な)ハンカチは入っているか。
- メディアの使い方について、お家の人との約束を守れたか。

※約束事を再度お子さんと話し合ってください。

